



# OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／宮坂 伸
- 副会長／林 裕彦・山崎典夫
- 幹事／北村正春
- 会報委員長／白鳥修次

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F  
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL: <http://okayarc.org>・E-mail: [okayarc@bz04.plala.or.jp](mailto:okayarc@bz04.plala.or.jp)
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2604 回例会 2013 年（平成 25 年）2 月 17 日（日）

2012-2013 国際ロータリー第2600地区諏訪グループ

# Intercity Meeting

**テーマ** 子供たちに明るい未来を  
—いじめゼロに向けて—

2012-2013 国際ロータリー第2600地区諏訪グループ

# Intercity Meeting

**テーマ** 子供たちに明るい未来を  
—いじめゼロに向けて—

■日 時：2013年(平成25年) 2月17日(日)  
登録受付 12:30～ 点鐘 13:00

■会 場：ホテル紅や (諏訪市湖岸通り2-7-21)

■ホストクラブ：諏訪ロータリークラブ

- 1 会員セミナー (13:25～)**  
演 題：変化するロータリー  
講 師：三井 章義氏 (国際2000地区パストガバナー)
- 2 講演 (一般公開・14:00～)**  
演 題：いじめ、いま大人にできること  
講 師：伏見 之孝氏 (諏訪市立見附立上見中学校教諭)
- 3 パネルディスカッション (一般公開・15:20～)**  
テーマ：大人はいじめにどう向き合えばいいか  
パネリスト：内田 良子氏 (子ども相談室モモの部屋 主宰)  
小池みほる氏 (NPO法人子どもサポートチームすわ 理事長)  
伏見 之孝氏 (諏訪市立見附立上見中学校教諭)  
コーディネーター：伴在賢時郎氏 (長野日報社特別編集委員)

**ごあいさつ** 諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃

2012～13年度の諏訪グループガバナー補佐として一言挨拶申し上げます。この期間は補佐として一番重要な仕事であり、ある面で集大成にも近い感じと考えています。

国際ロータリーは発足以来1世紀以上経っていますが、時代が変わり変化していると感じます。インターネットの時代は当時考えもつなかつたでしょう。また交通機関の発達により世界はますます小さくなりました。

そんななかでロータリーはどうなるのか。会員セミナーはR2600地区パストガバナー三井章義さんに「変化するロータリー」と題してお願いしました。

またIMでは、昨年の諏訪大社ロータリー主催の「子育て親育ち」を受け、教育問題でさらに最近大変重要になってきている学校の中での「いじめ」問題を取り上げました。

テーマは「子供たちに明るい未来を—いじめゼロに向けて—」と致しました。教育現場から掘り下げ、さらに包括的なところまで進められれば幸いです。ここでの解がすべてではないと思いますが、少しでも子供さんの明るい未来が聞かれる一助になれば幸いです。

今回のIMは諏訪ロータリークラブのメンバー、IM実行委員会の熱い志により企画されました。あらためて皆様へ感謝申し上げます。

2012-2013年度 IM実行委員会 (諏訪ロータリークラブ)

諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃  
ホストクラブ 諏訪ロータリークラブ会長 小口 武男  
IM実行委員長 増澤洋太郎

事務局／諏訪市湖岸通り3-2-9 ぬのはん内  
TEL 0266-52-5500 FAX 0266-52-5636

IM開催にあたって

IM実行委員長 増澤 洋太郎

インターシティミーティング開催にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年6月より実行委員会を立ち上げ準備を進めてまいりました。山崎ガバナー補佐より今回のIMテーマにつきましては昨年同様「教育」をテーマにこのお考えをいただきました。

実行委員会が発足した時期、学校内での「いじめ」や「校内暴力」等悲惨な事件が頻発し、大変な社会問題となっておられた時に当地民にごさいます富士見町立富士見中学校では学校をあげて「いじめ」など防ぎ、なすための素晴らしい取り組みを実施していることを知り、今回のIMで取り上げ、ロータリー、ロータリークラブとして今後少しでもこれらの問題解決に貢献できることがあるのではないかと検討いただく機会に選ばれました。

今回は二部構成として、一部では富士見中学校での取り組み等の事例を含めた講演を、演題「いじめ、いま大人にできること」と題して伏見之孝教諭にお願いいたしました。二部ではパネルディスカッションとして、伏見教諭と「子ども相談室モモの部屋」主宰、心理カウンセラーの内田良子様とNPO法人「子どもサポートチームすわ」理事長の小池みほる様の三名にお話しし、コーディネーターに長野日報社の特別編集委員伴在賢時郎氏により「大人はいじめにどう向き合えばいいか」と題してパネルディスカッションをすることいたしました。

限られた短い時間ではありますが、有益で示唆に富んだお話や意見がいただけたと思いますので、このIMを通じてより実り多いものとしていただければ幸いです。

このIMが「子ども、親、学校、地域」が一体となって、「いじめゼロ」に向けて実行される機会となりますことを祈念申し上げますご挨拶いたします。

歓迎のこたば

諏訪ロータリークラブ会長 小口 武男

本日は大変お忙しという中、来賓の皆様、そして大勢の諏訪地区のクラブの皆様にご参加いただきありがとうございます。まだまだ寒い時期でございますが、このように盛大にインターシティミーティングが開催できることは、開催担当の諏訪クラブとして大変うれしく、皆様へ感謝いたします。

さて、本日のテーマについては、皆様ご存じの通り、「子どもたちに明るい未来を—いじめゼロに向けて—」であります。大分以前より少子化が問題となり、併せて高齢人口の増加による年金問題、そしてよい人口減少が現実となる現在。やはり今までのシステムや考え方は解らないような問題が噴出、始めてまいりました。

諏訪湖の富栄養化現象もどこかにシンギュラポイント(変革点)があったと言われておりますが、まさに子供を取り巻く状況も大きなシンギュラポイントを迎えていると言っても過言ではないように感じられます。

本日は最後の懇親会まで少々長丁場ですが、頭脳の刺激を得、そしてこれからの大人が担うべき役割が認識でき、併せて諏訪グループが結束する場となれば幸いです。

本日はよろしくお願いたします。

IM開催によせて

国際ロータリー第2600地区ガバナー 島田 甲子雄

本日は諏訪グループのIM・会員セミナーのご案内を頂戴し参加させていただきますこと、まことに嬉しく存じます。またこの度のIM・会員セミナーの開催にご尽力いただきました山崎ガバナー補佐、諏訪ロータリークラブの小口武男会長、増澤洋太郎実行委員長はじめ多くの会員の皆さまに感謝申し上げます。そして本日に参加いただきましたグループ内の大勢のロータリアンの皆さまにも深く御礼申し上げます。

本日のIMの講演会では「いじめ、いま大人にできること」というテーマで富士見中学校の伏見之孝先生よりお話をいただきます。今教育の現場で最も深刻な重要問題についてお聞きすることは、「新世代奉仕」に携わる我々ロータリアンにとっても大変意義のあることであると思います。また、その後のパネルディスカッションの場におきましても、パネラーの皆さん、それぞれのお立場からのお話を参考に、これからの活動に役立てていただければと思います。

会員セミナーでは「ロータリーの生き字引」三井章義パストガバナーよりロータリーについて貴重なお話をいただけるものと確信しております。

IMの目的は「会員相互の知識と視察」を深めることです。今日という日が、その両方を満たして、有意義で実り多き一日となりますよう、心よりご期待申し上げます。

## 講師紹介

### 会員セミナー「変化するロータリー」



講師：三井 章義氏

1968年 諏訪ロータリークラブ入会  
1983～84年度 諏訪ロータリークラブ会長  
1993～94年度 国際ロータリー第2600地区ガバナー  
公益財団法人米山奨学会常務理事  
職業：下諏訪倉庫株式会社代表取締役

### 講演「いじめ、いま大人にできること」

講師：伏見 之孝氏



信州大学卒業の1987年から長野県内の中学校に教員として奉職。  
2007年ころ、諏訪市諏訪中学校赴任時代、数件の事例からいじめ問題の根深さと、その対応についての無力感を痛感。以来、独自の試みでいじめ問題に取り組み、確実な成果を得ているなかで今なお試行錯誤を重ねている。  
伏見氏が取り組む現段階でのいじめ問題の解決策は、「いじめ」という事実を被害生徒、加害生徒、そして教師が共通に認識するところに力点があられている。氏は、いじめがあったという権限に授けられたときは、当然のことながら徹底して被害生徒の側に立ちたいという思いが、そのために安易に加害生徒の人格を否定するだけで済ませるのではなく、「いじめなんてしない良い人間に育てよう」という教育の根本理念を忘れてはいけないと言っている。  
当該行為をいさなすいじめと決めつけず、被害生徒と加害生徒に、担任を中心とした6～7人の教師が関わり、その行為についてじっくりと考え、話し合う時間をとる。そしてその行為が卑劣なものであったことに気づかせることが大切だとする。謝罪をさせるにも時間をかける。ただ謝って済むとする指導は問題の解決にはならない。  
このような指導方法により幾人もの加害生徒が最終的には謝罪して自らの行為を反省し、心の底からの言葉をもって被害生徒に詫言ることができ、信頼関係を取り戻すようになったという。こうした環境を整えるのが教師の役割であると、教師自身、あるいは社会の必要も感じている。  
こうした取り組みがネット上で反響を呼び、中央の新聞やテレビにもたびたび取り上げられている。

### パネルディスカッション「大人はいじめにどう向き合うべきか」

パネリスト：



内田 良子氏  
心理カウンセラー。東京都内の複数の保健所及び医療機関で1971年より心理相談員を務める。NHKラジオ「子どもの心相談」アパサラー（カウンセラー）良子さんの子育てはなぞも（2004年）「カウンセラー良子さんの幼い子のくらしところQ&A」（2005年）「登壇100 登壇しるし」（2009年）などの著書がある。



小池 みはる氏  
自らが経営する学習塾の講師時代、1994年に市内中学校の校長の依頼により不登校生徒のカウンセリング的支援を行う。以来、卒業講師や他の個別指導などにより不登校の生徒の支援に携わる。「好きなことをやっている子どもたちは元気になる」が指導のハジゴーン。1994年「アースター」を立ち上げて、2011年にNPO法人に。

## 2012-2013年度 R I 第2600地区 諏訪グループ・インターシティミーティング (RM)

テーマ：子供たちに明るい未来を ―いじめゼロに向けて―

### プログラム

#### 【本会議】

- 12:30 登録受付  
SAA 演説RC 折井 俊美 <敬称略>  
司会 演説RC 三宅 正人  
諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃  
13:00 点鐘  
開会のごとば 小口 武男  
国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 ソングリーダー 平林 明  
IM/R-ダー挨拶 諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃  
IM実行委員長挨拶 IM実行委員長 増澤 洋太郎  
ガバナー挨拶 第2600地区ガバナー 島田 甲子雄  
来賓挨拶 諏訪市長 山田 勝文  
参加クラブ紹介 ホストクラブ幹事 長田 司  
諏訪ロータリーアクトクラブ紹介 提唱クラブ 演説RC会長 小口 武男  
演説ロータリーアクトクラブ会長 小池 宏明
- 13:25 ■会員セミナー  
演題「変化するロータリー」  
講師：第2600地区ガバナー 三井 章義
- 13:55 休憩(5分間)
- 14:00 ■講演会【一般公開】  
演題「いじめ、いま大人にできること」  
講師：諏訪市立見野立富土見中学校教諭 伏見 之孝
- 15:00 休憩(20分間) 友愛の広場
- 15:20 ■パネルディスカッション【一般公開】  
テーマ「大人はいじめにどう向き合うべきか」  
パネリスト 内田 良子 心理カウンセラー「子ども相談室」の部長/主宰  
小池 みはる NPO法人「子どもサポートチーム」主任/理事長  
伏見 之孝 諏訪市立見野立富土見中学校教諭  
コーディネーター 伴在 賢時郎 長野日報社特別編集委員
- 16:50 質疑応答  
17:00 謝辞 諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃  
IM実行委員長 藤森 和敏  
閉会のごとば 諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃
- 17:05 点鐘

#### 【懇親会】

- 17:15 開会のごとば 司会 演説RC 関口 良一 <敬称略>  
次席ガバナー補佐、次席ホストクラブ紹介 諏訪グループガバナー補佐 山崎 晃  
次席ホストクラブ挨拶 富士見RC 遠藤 真人  
次席ホストクラブ挨拶 富士見RC会長 植松 公春  
ガバナーエレント挨拶 第2600地区ガバナー補佐 宮坂 智浩  
乾杯 第2600地区ガバナー 安川 英昭  
アトラクション …… 各クラブ自慢の一芸 ……  
表彰 IM実行委員長 増澤 洋太郎  
ロータリーソング「手につかないで」斉唱 ソングリーダー 平林 明  
万歳 諏訪グループ次期ガバナー補佐 遠藤 真人  
閉会のごとば IM実行委員長 折井 俊美

国際ロータリー第2600地区 諏訪グループIM・会員セミナー 2013年 2月17日

出席カード  
出席証明

お名前 \_\_\_\_\_ 本日にご参加頂きましてありがとうございます  
所属クラブ \_\_\_\_\_ 諏訪ロータリークラブ  
幹事 長田 司



2012-2013年度 R I テーマ  
奉仕を通じて  
平和を

